

日本開発工学会の活動 OFFICE REPORT

運営委員長 小平和一期

1. 運営委員会

- 令和2年度 第3回 令和2年10月30日(金) PM6:30～7:40
 一般財団法人アーネスト育成財団内会議室(渋谷区)
- 令和2年度 第4回 令和2年11月27日(金) PM6:30～6:50
 一般財団法人アーネスト育成財団内会議室(渋谷区)
- 令和2年度 第5回 令和3年1月29日(金) PM6:30～7:15
 一般財団法人アーネスト育成財団内会議室(渋谷区)
- 令和2年度 第6回 令和3年2月26日(金) PM6:30～7:00
 一般財団法人アーネスト育成財団内会議室(渋谷区)
- 令和2年度 第6回 令和3年3月26日(金) PM6:30～7:00 (予定)
 一般財団法人アーネスト育成財団内会議室(渋谷区)

2. 第7回総合シンポジウム

「DX2020/21With コロナ時代のデジタル社会変革の行方」を統一テーマとし開催した。
 新型コロナウイルス感染問題もあり、会員を対象に Zoom を使ってオンライン形式で行った。
 シンポジウム一回の開催は、講師1名に限定し2名の講演者に2回に分けて講演いただいた。
 (第7回総合シンポジウムについては、本誌の特集で詳細に掲載しています。)

- ◆第1回目 2020年12月11日(金) 18:00～19:30
 発表: (株)富士通総研 エグゼクティブコンサルタント 柴崎 辰彦
 『デジタル変革時代に実践すべきこと』
- ◆第2回目 2021年2月3日(水) 18:30～20:00
 発表: 駒澤大学大学院商学研究科 非常勤講師 小山 武志
 『日本のDXやITを推進するための提言』

3. 第3回研究発表大会 審査結果表彰

■優秀賞(3テーマ)

- (1) 佐久間 大祐 (Daisuke Sakuma)、加藤 和彦 (Kazuhiko Kato)、
 『自動車業界のスマートシティ戦略の背景とWTA (Winner takes all: 勝者総取り)』
- (2) 木下 智雄 (Toshio Kinoshita)、
 『保険の情報力を活用した住宅性能向上の仕組み』
- (3) 小坂 哲平 (Teppei Kosaka)、小平 和一期 (Kazuichiro Kodaira)、
 『土木工事会社のエンジニアリング・ブランド戦略』

■優良賞(5テーマ)

- (1) 筒井 仁哉 (Jinya Tsutsui)、矢本 成恒 (Shigetsune Yamoto)、
 『製品開発効率化のための購買組織の新たな役割』
- (2) 真保 亜紀 (Aki Shimbo)、神田 陽治 (Youji Kohda)、
 『ビジネス観光誘致に向けたユニーク・ベニューの開発』
- (3) 須田 修弘 (Nobuhiro Suda)、矢本 成恒 (Shigetsune Yamoto)、
 『一人ひとりの生産性の追求と Wellbeing を実現する働き方改革』
- (4) 森 啓輔 (Keisuke Mori)、矢本 成恒 (Shigetsune Yamoto)、
 『製品開発における探索から活用の連携体制についての考察』
- (5) 屋敷 圭志 (Keiji Yashiki)、
 『地域経済活性化に向けた地域密着型サービスの価値共創』

■奨励賞 (10 テーマ)

- (1) 後藤 拓己 (Takumi Goto)、平田 貞代 (Sadayo Hirata)、
『A I と人間の協働についての考察』
- (2) 山中 隆敏 (Takatoshi Yamanaka)、合間 修一 (Shuuichi Gouma)、
粥川 好 (Yoshimi Kayukawa)、
『持続可能な地域循環型農業エコシステム事業』
- (3) 山城 一郎 (Ichiro Yamashiro)、加藤 和彦 (Kazuhiko Kato)、
『MaaS における「可動産」創出戦略と課題』
- (4) 青山 早苗 (Sanae Aoyama)、平田 貞代 (Sadayo Hirata)、
『エッセンシャルオイル製品に対する要求の抽出における年代及び男女差の分析』
- (5) 草野 加奈 (Kana Kusano)、矢本 成恒 (Shigetsune Yamoto)、
『多様な人財活用を意識したリモートワークの有効性の考察』
- (6) 植田 和真 (Kazuma Ueta)、小平 和一郎 (Kazuichiro Kodaira)、
『現代学生の勤労意識と新日本的経営の未来像』
- (7) 余田 幸雄 (Yukio Yoda)、
『開かれた空間を基礎とした脱都市化とイノベーションの試論』
- (8) 持田 昇一 (Shoichi Mochida)、
『人新世論《空環》編』
- (9) 名合 牧人 (Makito Nago)、佐藤 正明 (Masaaki Sato)、
『データ利活用型スマートシティの事例研究』
- (10) 岸 麻美 (Asami Kishi)、土山 真由美 (Mayumi Tsuchiyama)、
『疑似体験による要求の認知ギャップ解消の研究』